



YAV-40A

共同住宅用流水検知ユニット
ALARM VALVE YAV-40A

製品特長

軽量・コンパクト設計

コンパクト設計により、設置スペースを最小限にしています。

メンテナンスが容易

弁内部の確認は、機器正面のカバーを外すだけで可能となっており、不具合が生じた時の点検確認、修理、部品の交換が容易です。

結線作業が容易

配線作業、結線作業は機器正面から行えます。

緊急操作性・安全性の確保

制御弁には大型の開閉ハンドルを採用し、緊急操作性、安全性に配慮されています。

異物混入を防ぐ配慮

弁体の形状、動作軌跡を最適設計とすることで、異物混入による動作、復旧不良の可能性を小さくしています。

配線スイッチを全てケースに収納

機器側配線、スイッチを全てケースに収納し、施工時や設置後の損傷の可能性を低くしています。

ビス止め方式を採用

結線用の端子台はビス止め方式を採用し、施工時の結線不良の可能性を低くしています。

弁体シート部のゴム化

弁体のシート部はゴム製とし、良好な逆止め性能を有しています。

機能

- 1・ 閉鎖型スプリンクラーヘッドが開放した時の流水により弁体が大きく動き、配管内の流水を検知し、作動信号を出します。漏水による微小な弁の動きは、検知しません。
- 2・ 遅延時間を発生させるタイマーは、機械的に作動させるため電源は不要です。
- 3・ 試験排水弁は、排水と作動試験弁の2つの機能を持っています。
- 4・ 試験時の通水による流水信号をコントロールするための試験スイッチを備えています。
- 5・ スプリンクラーヘッド等からの放水を停止させるための制御弁を、一次側に設けています。制御弁の開閉状態を判別するために出力スイッチを備えています。

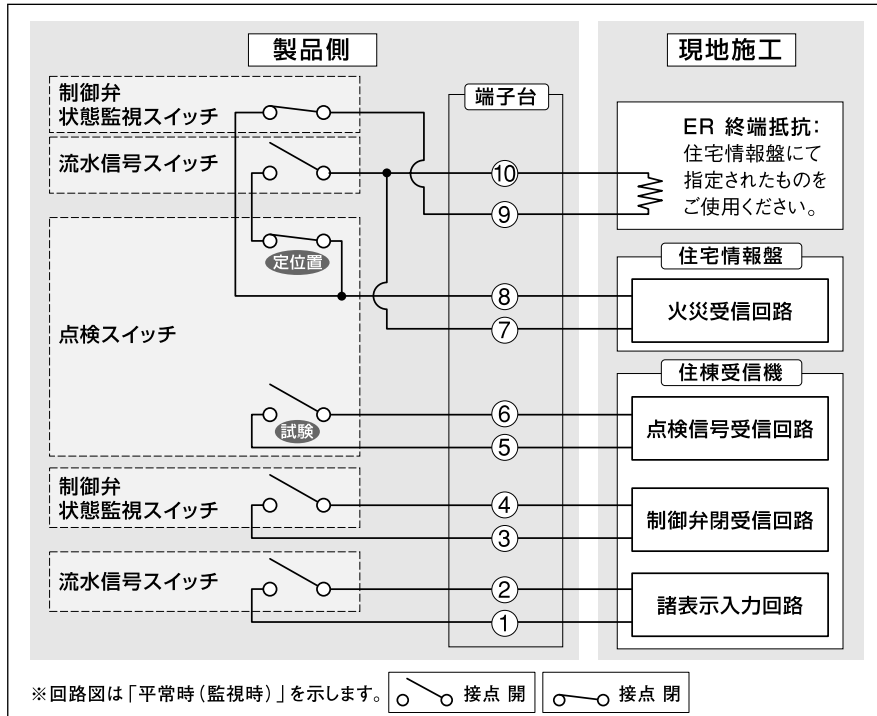
※YAV-40Aは、財団法人 日本ガス機器検査協会の非誘爆試験において、「誘爆しない」ことを確認しております。



YAV-40A

共同住宅用流水検知ユニット
ALARM VALVE YAV-40A

結線例



仕様

流水検知装置部	型式	YAV-40A型
	型式番号	流第21~1号
	呼び圧力	10K
	取付方向	縦
	フランジ規格	JIS10K 40A RF
	使用圧力範囲	0.15 MPa~1.4 MPa
	耐圧試験圧力	2.0 MPa
	作動水量	50L/min以上
	不作動水量	5L/min以下
	最大水量	350L/min
制御弁部	接点容量	AC 250/125V 2A DC 30V 2A
	接点形式	2a
	タイマー遅延時間	1.5~8sec
	種別	バタフライ弁
	サイズ	40A
	接点容量	AC 250A/120V 2/3A DC 30V 3A
	開閉状態スイッチ	接点形式 1a1b
	最高使用圧力	1.4 MPa
	ユニット等価管長	3.8m
	寸法	H195×W208×D234 (mm)
質量	9.4kg	
塗装色	弁本体:赤色 (7.5R 4/14)	

すべての防災設備に関わる点検業務

防災設備の機能を維持し、万一の際には十分に機能を発揮するために、整備及び点検を実施しなければなりません。それらの業務は、消防設備士または消防設備点検資格者といった有資格者に限られ、定期的な点検が義務付けられています。それら点検の方法は、二つに分けられています。



●機器点検 (点検期間=6カ月ごと)

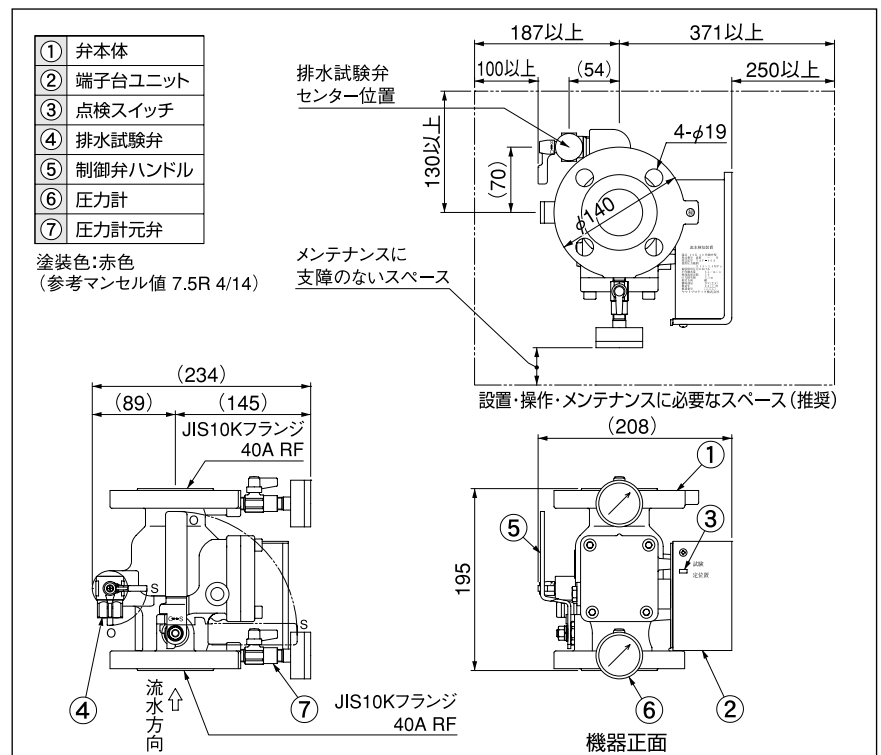
- ・消防用設備等に附置される非常電源(自家発電設備に限る)や動力消防ポンプ等の設備が、正常に作動することを確認します。
- ・消防用設備機器の配置の適正、また損傷などを、主にその外観から判断し、点検基準によって確認します。
- ・消防用設備機器の正常性を、定められた基準に従い、簡単な操作によるチェックや、外観からの判別によって確認します。

●総合点検 (点検期間=年に1回)

- ・消防用設備の種類に応じて定められた基準によって、消防用設備機器の全部あるいは一部を動作させて、総合的な機能を確認します。

防災設備の性能を保ち、火災時に確実に作動させるために、必ず定期点検を行ってください。

機器図



※仕様および外観は改良のため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。
※この商品写真は見本品です。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ……………

ヤマトフロッテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・横浜・静岡・広島・松山・福岡/大阪工場・東京工場・中央研究所・東京物流センター・リサイクルセンター

※このカタログは、再生紙を使用しています。